

# 第1回の意見分布図

## 中エネ会議に期待すること



### 取組み方針



- 二度と原発事故を起こさないために
- 次世代のために
- 多様な考え、立場の方々が集う場
- 多様な専門家の意見が聞ける場
- 自分でしっかり考える場
- 価値ある議論ができる場

- 立場と考えの違いを超えた議論を
- 異なる意見にも、耳を傾けて
- 冷静な議論・科学的検証を
- 信頼できる情報発信
- HP等も最大限活用

- 様々な視点も考慮
- 原発立地地域
- 多様な生命
- 世界
- 100、200年後

- 議論の中から自分の考えを定めたい
- 私たちにできることは？
- 方向付け、社会的な動きに繋げたい

## 話し合いの方法

前

- 目的を明確に
- 魅力的なテーマを設定
- 早めの開催通知

会議中

- 会議はオープンに
- 事実を押さえる
- 専門家には必要なとき
- 素人でもわかるように
- 論点を定めて
- 少人数で議論
- 多くの意見が出せるように
- 時間通りに終了
- 議論後の 疑問・意見も大切
- 懇親会

後

- 記録は公開
- 討論会・セミナーで勉強も

**日時:** 平成24年3月4日(日)  
13:00~16:30

**会場:** 名古屋文化短期大学  
A館 3階ホール

**参加者:** 210名

**盛り込んでいる意見:**

ポストイット意見／意見交換での発言  
アンケート結果／呼びかけ人の発言

# 話し合いたいこと、知りたいこと

## ● 原発のこと

- 危険性(事故時の被害は甚大、人は管理できない)
- 言葉にならない恐れ・不安
- 放射能・放射線の影響(人体、食物、安全レベル)
- 放射性廃棄物(使用済核燃料、がれき処理)
- 廃炉

### 原発は、なぜやめられないのか？

#### 原発をやめた時の社会生活への影響は？

- 原発の必要性  
(コスト、エネルギーの安定供給、CO2の排出量)
- 代替エネルギーの永続的確保・安定供給の壁
- 電力消費の8割が産業、2割が家庭

#### 本当なのか？ これまでの

- 原発関連情報の提供方法
- 原子力行政の仕組み
- 原子力村への不信

#### 原発以外の選択肢は？

- 東海・東南海地震の影響(浜岡、美浜、敦賀等)
- シビアアクシデント発生時の対策・想定基準
- 原子力行政のあり方
- 原発の管理者(電力会社、国)
- 予防原則
- 原発立地地域の経済
- 原発設置の経緯(政策の転換、立地の選定)
- 原発の輸出(負の情報も提供を)

## ● 私達の暮らしとエネルギー

#### 私達が今できることは？

- 節電
- エネルギーの使い方
- 暮らし方、生き方

#### 私達にとって大切なことは？

- 命
- 次世代
- 経済・産業
- 自然環境
- お金
- 企業経営

(雇用、従業員家族の生活)

#### 誰が決めるのか？

- トップの責任
- 市民の意識と役割
- 意思決定方法
- 民主主義

#### 子ども達への伝え方は？

(第1回のテーマ)

## ★ 原発事故原因について

- 人災
- 原因は津波？ 地震？
- 原発のリスクを蔑ろにしてきた
- 人間は完璧ではない
- 国・事業者の一方向的な情報提供、反対者の排除、国民の無関心
- 今後の対策へ活かしてほしい

## ● エネルギーを選ぶ、考える

- エネルギーは本当に足りないのか？
- 電気料金はどうなるの？
- エネルギーのあり方
- エネルギー政策
- 脱原発依存・脱原発を実現するためには？
- 再生可能エネルギー
- 代替エネルギー
- エネルギー需給システム
- 電力の自由化
- 発送配電の分離
- 総括原価方式
- 省エネ
- 温暖化防止